

家庭数 校長室だより（児童数 773名）



夢に向かって まっすぐに



平成29年5月2日（No. 1）

「見えないものを見る目を持つとう 見えないものを知る心を持つとう」

このたびご縁に恵まれ、向陽台小学校に着任いたしました熊谷裕行（くまがいひろゆき）と申します。諸先輩方が保護者の皆様・地域の皆様と共に作り上げてきた伝統ある学校で勤務することとなり、責任の重さを痛感しているところです。微力ではありますが、子供たちの成長のために精一杯努めたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新学期になってから、1か月が過ぎました。お子様の様子はいかがでしょう。恥ずかしながら私は、新規採用になった時から三年間、大型連休になると熱を出し、寝込んでしまっていたことを思い出します。子供たちも学級編制替えや新しい友達との関係など、環境の変化によって知らず知らずのうちに疲れもたまっていることと思います。ご家庭でも気にかけていただければ幸いです。

さて、冒頭の言葉は、本校の職員玄関に掲げられている言葉です。ご覧いただいている方もいらしたかもしれません。向陽台小学校に着任してから毎日、出勤した際にこの言葉を心に感じながら職員室に入ることになっています。ご来校いただいた際には、ぜひご覧いただければと思います。

子供たちは日々、様々な経験をしながら成長していきます。教科の学習はもちろん、友達とのかかわり合いや家庭での出来事など、すべてのことが子供たちの成長を支えています。「あれ、何となく元気がないな？」とか「集中できていないようだけど、何かあったかな？」など、子供たちが見せる表情などからも内面を推察するような心の目を持ちたいものです。忙しさや慌ただしい毎日の中で、気にかけていないとなかなか気がつかないものです。また、普段との様子の違いに気付くためには、普段の様子を知らなければなりません。普段から子供たちの様子を見ているからこそ、違いに気付くことができるのだと思います。私たち向陽台小学校の教職員も、子供たちの様子に目を配り、気になることがあればご家庭の皆様と情報を共有しながら、子供たちの成長を支えていきたいと思っています。保護者の皆様も、お子様のことで何か気になることがございましたら、遠慮なくご相談いただければと思います。

この一か月間、大きな事故もなく過ごすことができました。保護者の皆

様もご家庭でお子様の様子に気を配っていただいたことと推察いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

学校経営説明会へのご参加ありがとうございました！

去る4月20日の授業参観には、多くの保護者の皆様にお越しいただき、大変ありがとうございました。新学期にあたって抱いておられた不安が、少しでも解消されていまして幸いです。

PTA総会に先立って行った「学校経営説明会」におきまして、今年度の教育目標や学校・家庭・地域の三者で取り組む協働型学校評価の重点等についてお話をさせていただきました。裏面には、改めて当日使用した資料を掲載いたしましたので、ご覧いただければ幸いです。

今年度の教育目標は、「夢と希望を持ち、豊かな心で、たくましく生きる子供を育てる」です。教育目標の実現には、家庭と地域の応援が不可欠です。身近な大人の姿や生き方に触れることによって、子供たちは将来に夢を抱くことができるようになります。また、家庭という子供にとって最も安心できる場所で身に付けた習慣は、子供たちの一生の財産になると言っても過言ではないと思います。

「協働型学校評価」の重点目標として、2点挙げました。「心を温め合い合わせる言葉遣いができる子供を増やす」「学級・学校・家庭・地域のためにできることをする子供を増やす」です。PTA総会のあいさつの中でもお話をさせていただきましたが、人と人がかかわり合えば、何かしら問題が生じることもあります。それを解決する方法は「話し合い」であり、相手のことをより深く知る「わかり合う」ということだと思います。心を通い合わせるのは難しいことですが、だからこそ言葉はとても大切になります。また、現代の変化の激しい社会にあって、「今自分にできることは何か」を考えて行動することができるよう促していきたいと思っています。ご家庭でもお子様に役割を持たせたり、進んで取り組んだことを褒めたりしていただければ幸いです。



「学校目標・協働型の重点などなど、どれを覚えていいかわからない」ということのないように、今年度のキャッチフレーズを作りました。

『ひまわりのように 夢に向かって まっすぐに』

「校長室だより」の名前にもしました。一年間、皆様と共に子供たちを支えていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。